



期間：6月7日(月)～7月3日(土)

場所：3階回廊多目的スペース

詳しくは、月刊マキシマム！「ココロとからだをととのえる」をご覧ください。

<https://www.mnc.toho-u.ac.jp/mc/bookreview/2021-vol37.html>

---

## 02. 地球を守ろうプロジェクト展示会開催中です

---

海洋プラスチック問題、並びにペットボトル消費問題啓発を目的に、「地球を守ろうプロジェクト展示会」を開催中です。

### 展示物

- ・モニュメント（女子美術大学と協働制作）
- ・ポスター2枚（生命圏環境科学科作成）
- ・海洋プラスチック問題に関連した図書等

生命圏環境科学科で実施している「環境科学プロジェクト実習」の成果展示です。関心のある方、ぜひご覧ください。

展示期間と場所は、次の通りです。

期間：5月17日(月)～7月17日(土)

場所：3階回廊多目的スペース

---

## 03. エルゼビア社 Scienec Direct でのトランザクション利用は登録制となります

---

### エルゼビア社の電子ジャーナルサイト

「ScienceDirect」で用いるトランザクション

（契約していない電子ジャーナルを論文単位で利用できる方法

：Pay PerView）は、8月2日から登録した方のみが利用可能となります。

詳しくは、次のお知らせをご覧ください。

<https://tohoej.blogspot.com/2021/06/science-directidpw.html>

---

#### 04. オンライン講習会のご案内

---

データベースの提供元では、  
基本的な操作を説明するオンライン講習会が開催されています。

習志野キャンパスの皆さんによく使われるデータベースの  
オンライン講習会 Web ページをご紹介します。

CAS SciFinder-n - オンライン講習会 - 化学情報協会

<https://www.jaici.or.jp/scifinder-n/e-seminar/>

Web of Science ウェブセミナースケジュール - Clarivate

<https://clarivate.com/ja/web-of-science-webinars-schedule/>

JDreamIII 基本操作オンラインセミナーお申込み

<https://jdream3.com/session/online-jd3.html>

医中誌 Web につきましては、  
使い方動画(メディアセンター作成)をご紹介します。

医中誌 Web の使い方動画 | ヘルプデスク | 東邦大学メディアセンター

[https://www.mnc.toho-u.ac.jp/mc/mnc\\_search\\_ichushi.php](https://www.mnc.toho-u.ac.jp/mc/mnc_search_ichushi.php)

今後も随時、メディアセンターのお知らせページでご紹介していきます。

<https://tohoej.blogspot.com/>

---

#### 05. 学外から利用できる電子ジャーナルが増えました

---

新たに JAMA、Rockefeller University Press、Sage の電子ジャーナルが学外から利用可能となりました。

使い方は、次のページをご覧ください。

電子リソースポータル | 東邦大学メディアセンター  
[https://www.mnc.toho-u.ac.jp/mc/er\\_remote.php](https://www.mnc.toho-u.ac.jp/mc/er_remote.php)

詳しくは、次のお知らせをご覧ください。

<https://tohoej.blogspot.com/2021/05/jamarockefeller-university-pressage.html>

---

## 06. ジャパンナレッジにコンテンツが追加されました

---

70 以上の辞典・事典が検索できるジャパンナレッジに新しいコンテンツ(世界国勢図会・朝倉数学辞典)が追加されました。ぜひご利用ください。

詳しくは、次のお知らせをご覧ください。

<https://tohoej.blogspot.com/2021/05/blog-post.html>

---

## 07. 電子ジャーナルの適切な利用について

---

4 月中旬に、医学系電子ジャーナルサイト「医書.jp」の利用が特定の IP アドレスにおいて 2 時間停止されました。

これは利用規約中の

「通常の使い方の範囲を超えて契約コンテンツを大量に複製する行為  
(2) 特定の雑誌の全部または多くの部分の複製」に抵触したと判断されたためです。

実際の利用は、同一雑誌の論文を約 2 時間のうちに 150 本ダウンロードしたものであり、

